



交通事故ゼロを願いー



第13回田村地方交通安全大会が11月16日、市文化センターで開かれ、田村市・三春町・小野町の交通関係者が参加しました。

開会に先立ち、船引中学校から市文化センターまで、船引小学校鼓笛隊、船引中学校吹奏楽部、交通関係者による交通安全パレードが行われ、沿道の多くの市民の皆さんから温かい拍手が送られました。

交通安全大会では、交通安全に貢献した個人や団体が表彰されたほか、交通安全ポスターコンクールの表彰式が行われました。

大会の最後には「わたります 止まるやさしさ ありがとう」をスローガンとする大会宣言が読み上げられ、交通事故の根絶に向けて、関係者が一丸となって取り組むことを新たに誓いました。

田村地方交通安全大会 交通事故撲滅の誓い



10月23日「令和4年度こども議会」が田村市議会議場で開かれました。

こども議会は市内の小中学生に議会制民主主義やまちづくりへの関心を高めてもらうとともに、故郷を大切にすることを育み、将来の田村市を担う人材に育ってほしいという願いで開催しています。

今年度のこども議会の取り組みでは、小学生が3班、中学生が2班に分かれ、事前研修会ではF2サミットの参加者がこども議員と一緒に質問や提案内容を検討して市に提出しました。

議長に櫻井結衣さん（大越中）、副議長に助川璃子さん（船引小）が選出され、議事を進めました。

一般質問では、「少子高齢化・過疎化への対策の取り組み、廃校の活用、観光資源の活用と観光客の集客、子育て支援、戦争のない安心した暮らし、ヤングケアラーの対策、学力向上、中学校の制服」に対して、日頃疑問に思っていることを市に質問したり提案したりしました。それに対し、白石市長、小野副市長、飯村教育長、各部長が答弁しました。さらに答弁に対して、



こども議員を務めた児童・生徒（敬称略）

青山未来（滝根小）、渡辺琉愛（大越小）、吉田光里（都路小）、白石里彩（常葉小）、大山颯琉（青沢小）、吉田英翔（船引南小）、助川璃子（船引小・副議長）、志田怜治（美山小）、金子月結（緑小）、志田龍星（瀬川小）、市川美ら（要田小）、渡邊公哉（滝根中）、櫻井結衣（大越中・議長）、後藤祐翔（都路中）、石井樹里（常葉中）、吉田葵（船引南中）、衛藤和佳奈（船引中）

こども議員から再質問があり、市長などが丁寧に答えました。

全員協議会では、「田村市の将来のために、私たちにもできること」として、こども議員が自身の考えを述べ合いました。

こども議員は田村市の行政に大きな関心をもち、明るく活気ある田村市にするために必要なことを一人一人が真剣に考えていました。



未来輝く、田村市のため

